

大月市行政評価（事務事業）

平成29年度事後評価報告書

大 月 市

# 目 次

- |   |                  |         |
|---|------------------|---------|
| 1 | 大月市行政評価について      | P. 1～3  |
| 2 | 事務事業評価 指標別達成状況一覧 | P. 4～10 |
| 3 | 平成29年度事後評価シート    | 別冊      |

## 1 大月市行政評価について

本市では、「大月市第6次総合計画」に基づき、「信頼と協働のまちづくり」を基本的な理念とするまちづくりに取り組んでおり、平成24年度から平成28年度までの5年間の後期基本計画を推進してきました。

## 2 行政評価の方法及び評価対象事業

行政評価の方法は「事務事業評価」とし、評価対象事業は予算削減へ重点をおく予算科目ベースではなく、後期基本計画で数値目標が設定されている116項目の指標を対象としています。

市民の視点に立ち、事業の有効性や必要性を定期的に検証することにより、政策・施策の実現に繋げていくことに重点を置いています。

## 3 行政評価の実施対象年度

後期基本計画が1年延長されたことを受け、行政評価につきましても、後期基本計画の指標を用いて、平成29年度の実績に基づく事後評価を実施しました。

## 4 平成29年度事後評価の検証・考察

行政評価は、平成24年度からの後期基本計画と併せて進行管理をしていますが、平成29年度の検証結果として、指標の達成率は、前年と比較して全体的に概ね順調に推移していました。

検討委員会の評価においても「縮小・廃止の方向で検討」という対象事業はありませんでした。

なお、評価は、実績数値や達成率だけで判断するのではなく、それぞれの事業評価シート全体で説明されていることから、達成率が低い数値でも指標があるものについては数値で表し、指標が無いもの、数値として表せないものについては『-』としています。

数値で表された指標については達成率によって『A』『B』『C』と分類し、数値として表せないものについては『D』として分類しました。

## 5 第6次総合計画後期基本計画期間における検証・考察

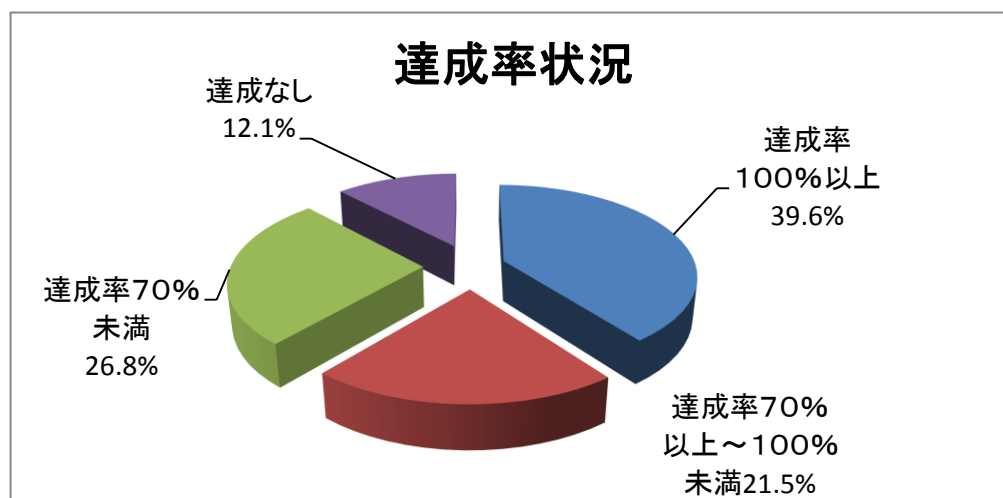
平成24年度からの後期基本計画期間において、目標に対する検証としては、行政の事務事業の多くが、普段、直接住民の方々に関わることは少ないが、実施しなければならない事業が多いことや、行政サービスや事業が、数値や期間では区切れないものが多くを占めていると考えられます。

また、教育・文化、保健・福祉、産業振興、都市基盤整備、環境保全、防災・安全、行財政運営など、基本的な行政サービスに関わるものは、今後も事業を検証する中で、引き続き進めていきます。

第7次総合計画においては、新たな目標設定するとともに、停滞している事業についても、新たな目標を設定し適切な進行管理と事業の評価に努めていきます。

### 達成率状況（目標指標 1 1 6 項目）

A 達成率 100%以上	46件（39.6%）
B 達成率 70%以上～100%未満	25件（21.5%）
C 達成率 70%未満	31件（26.8%）
D 達成なし	14件（12.1%）



### 検討委員会評価（目標指標 1 1 6 項目）

拡充の方向で検討	13件
現状のまま継続	77件
見直しの上で継続	15件
縮小・廃止の方向で検討	0件
完了	11件